

# 第11回 医療ICTシンポジウム

新たな医療・ヘルスケア情報プラットフォーム形成をめざして  
— 地域・産学官の連携で医療・ヘルスケアデータの利活用基盤の確立へ —

<http://www.mict.ynu.ac.jp/smict2017-2.htm>

深化する超高齢化社会の諸問題はもとより、病気、大規模な災害や感染症などの多様な脅威に対して国民の生命と健康を守ることが重大課題となっています。情報通信技術（ICT）をはじめとする最先端の科学技術を医療やリハビリ、福祉、スポーツ等の広い分野に迅速に導入していくことが国家戦略としても重要です。平成26年発足の「かながわ医療機器レギュラトリーサイエンスセンター」は、大学・地域・産業界が連携して、新技術を迅速・効率的に実用化する活動を進めています。本シンポジウムは、医工・文理融合、大学・地域・産業界の連携で医療や保健システムの革新、幅広いアプリケーション・新ビジネスの国内外展開、これらの分野で活躍する人材育成の推進をめざし、幅広い関係者が最新の研究開発や事業の動向について情報を交換・交流する場とします。

**日時** 2017年12月22日（金） 10:00～17:30

**会場** 横浜情報文化センター 情文ホール

アクセス: <http://www.idec.or.jp/shisetsu/jouhou/access.php>

参加  
無料

**主催** 横浜国立大学 未来情報通信医療社会基盤センター・先端科学高等研究院

共催：神奈川県 かながわ医療機器レギュラトリーサイエンスセンター

協賛：フィンランド オウル大学、電子情報通信学会ヘルスケア・医療情報通信技術研究専門委員会、オウル大学CWC日本

後援：総務省、横浜市、横浜市立大学、情報通信研究機構（NICT）

## プログラム（敬称略）

### 午前の部 10:00-12:15

- 開 会 長谷部 勇一 横浜国立大学 学長
- 挨拶 金井 信高 神奈川県 政策局ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室 室長
- 基調講演 座長：杉本 千佳 横浜国立大学 未来情報通信医療社会基盤センター 准教授

徳田 英幸 情報通信研究機構 理事長、慶應義塾大学 客員教授  
井上 登美夫 横浜市立大学 大学院医学研究科 放射線医学 教授  
Juha Ala-Mursula フィンランド オウル市 ビジネスオウル 執行役員

### 休憩 12:15-13:30

### 午後の部 13:30-17:25（途中休憩あり）

- 総括講演 河野 隆二 横浜国立大学 未来情報通信医療社会基盤センター センター長、大学院工学研究院 教授、フィンランド・オウル大学 Distinguished Professor

- 講演とパネル討論 - ICT機器（ネットワーク診療、医療ソフトウェア）の研究開発から  
薬機法承認、標準化、そしてビジネス展開の推進を目指して—

コーディネータ：杉本 千佳 横浜国立大学 未来情報通信医療社会基盤センター 准教授  
森 由美 横浜国立大学 未来情報通信医療社会基盤センター 准教授

司 会：河野 隆二 横浜国立大学 未来情報通信医療社会基盤センター センター長

講 演：溝上 敏文 日本アイ・ビー・エム株式会社 インダストリー・ソリューション&ビジネス開発  
Watson医療ソリューション 部長

井上 祥 メディカルノート 代表取締役 / 医師

濱上 知樹 横浜国立大学 工学研究院 教授、未来情報通信医療社会基盤センター 副センター長

パネリスト：（上記の講演者に加えて）

川村 真知子 富士通株式会社 神奈川支社 エリア戦略推進部

村田 知之 神奈川リハビリテーション病院 研究部（KRRC）

萩原 浩明 横浜南共済病院 放射線科部長、横浜市立大学 客員講師、横浜国立大学 非常勤講師

- 閉会の挨拶 17:25 横浜国立大学 理事・副学長 森下 信

## ●お問い合わせ・参加申し込み：

医療ICTセンター事務局 Tel & Fax : 045-339-4490 E-mail : [mict@ynu.ac.jp](mailto:mict@ynu.ac.jp)

「SMICT2017-2 参加申し込み」と題して、ご氏名、ご所属、連絡先（電話、FAX、メールアドレスなど）を電子メールまたはFAXにて上記へお送りください。できるだけ事前に参加登録をお願いします。当日参加登録も可能です。